別紙様式1

令和5年度　学校評価表

（　中間・最終　）　　学校名　三原市立宮浦中学校　　校番（　27　）

a 学校教育目標	郷土を愛し　確かな学力と豊かな心を持ち　たくましく生きる生徒の育成 ～学び合い、高め合う宮中生～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】（自校の使命） ◎社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】（自校の将来像） ○　社会に貢献できる自立した人間を育成する学校 ○　生徒・保護者が本校で学ぶことを誇りに思える学校 ○　確かな学力と人を思いやる心，その基盤となる体力を身につけた生徒を育成する学校

評価計画						自己評価					改善方策	学校関係者評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標 （目標のめやす）	g 目標値	10月 h 達成値	2月 h 達成値	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価 イ	ロ	ハ	m コメント
確かな学力の育成	育成すべき資質・能力（知識技能，思考力・判断力・表現力、学びに向かう人間性）を身に着け，主体的に学び合い高め合う生徒の育成	○学力調査において,本年度全学年・全教科全国平均以上 ○学び合いによる，生徒同士の高まり合い	・主体的で対話的な授業の創造に向けて，校内授業研究を実施する。（一人1授業研究） ・協働的な学びや問いの工夫を通して，授業改善を行う。 ・各種学力調査結果の分析に基づき,課題を明らかにしたうえで，短期PDCAサイクルの基づいた学力向上に取り組む。 ・生徒が学習道具として，ＩＣＴ機器を，自ら選択し活用しながら学習の幅を広げる学習機会を提供する。 （教職員のＩＣＴ機器活用，生徒のＩＣＴ機器活用）	・学力調査等の全国平均との比較	全学年 全教科 全国平均 以上										
				・校内授業研究の実施	一人 1授業研究										
				・問いや課題に対して自分なりの考えを持ち表現している生徒の割合（アンケート）	80%以上										
				・生徒同士の話し合いや協働を通して自分の考えを深めている生徒の割合（アンケート）	80%以上										
				・ 協働的な学びを通して意欲的に学ぶことができる生徒の割合（アンケート）	80%以上										
				・ペアやグループ，全体で考えを共有する際にＩＣＴ機器を活用している生徒の割合（アンケート）	60%以上										
豊かな心の育成	夢や希望を抱き，社会に貢献する気概を持った生徒の育成	○不登校生徒発生の未然防止 ○不登校等生徒への支援の推進 ○自己有用感の育成 ○気持ちのいいあいさつ・そうじができ，時間が守れる生徒	・学習環境調査を活用し，学びの集団や個の生徒の現状把握とアセスメントそして適切な支援を行う。 ・不登校等生徒への支援に向けて，共通理解を十分行った上で適切な支援に組織的に取り組む。 ・教室に限らず，多様な学びの場，つながりの場を提供する。 ・ベル着，あいさつ，掃除の徹底に取り組む。 ・生徒の自己有用感の育成を目指し，各種学校行事や生徒会活動等への主体的・積極的な参加を促す。	・学級・学年集団の学習集団の高まり 学級満足群に属する生徒の割合（QU）	70%										
				・多様な学びの場・つながりの場の提供	個に応じた支援										
				・学校に行くのを楽しいと思い生活している生徒の割合 （生徒アンケート）	90%										
				・あいさつ，時間，掃除について肯定的に自己評価する生徒の割合 （生徒アンケート）	90%										
信頼される学校	生徒・保護者が本校で学ぶことを誇りに思える学校	○学校満足度の向上 ○学校教育活動の発信 ○郷土愛の育成 ○環境整備を推進し，美しく働きやすいづくり ○働き方改革の推進	・生徒・保護者・地域の方々から信頼され，応援される教育活動を行う。 ・地域を元気にする活動，地域に貢献できる活動を行う。 ・定期的，計画的な学校情報の発信に努める。 ・不祥事防止の取組を徹底し，不祥事事案の発生をゼロにする。 ・勤務時間管理の徹底と勤務時間・健康管理を意識した働き方改革の推進を行う。	・教育活動に満足している保護者の割合 （保護者アンケート）	85%										
				・ＨＰや各種たより，すくーるの内容がわかりやすいと答えた保護者の割合。 （保護者アンケート）	80%										
				・時間外勤務が月45時間以内の職員の割合	80%										

【j: 自己評価　評価】
A: 100≦(目標達成)　B: 80≦(ほぼ達成)＜100
C: 60≦(もう少し)＜80　D: (できていない)＜60

【l:学校関係者評価　評価】
イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正ではない。
ハ:分からない。